

平成30年度 第56回島根県高校総体ポスターコンクール

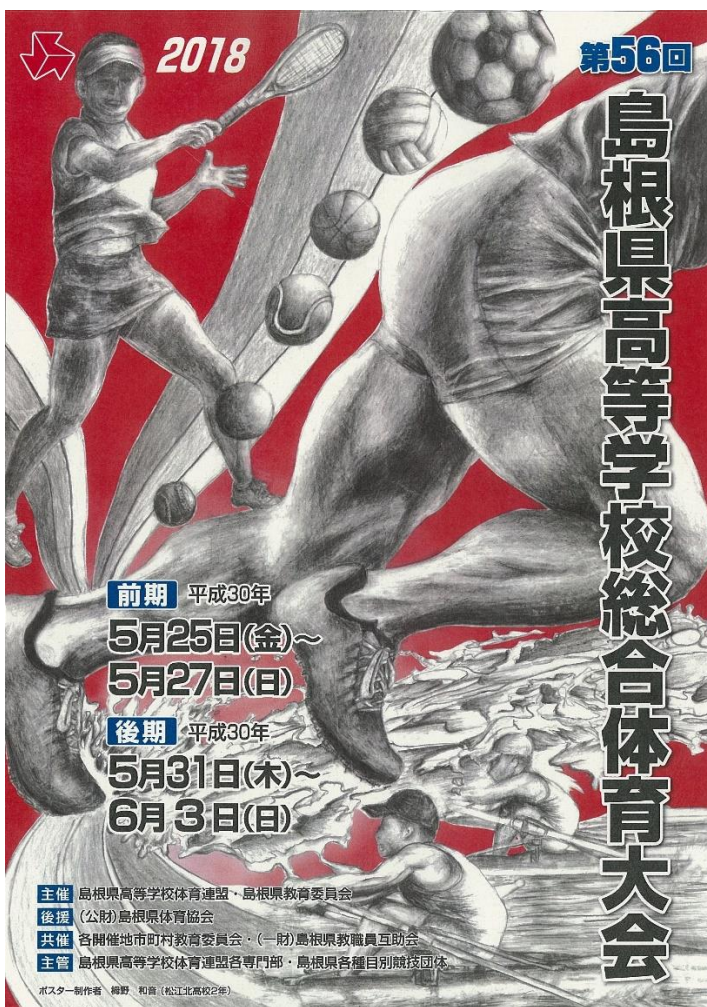
北高生の作品が6年連続最優秀賞、ポスターに採用されました！

県下高校生に応募のあった県高校総体ポスターコンクールで、今年は9校27作品の応募がありました。本校からは美術部2年生4名が出品し、審査の結果、最優秀賞に柁野さん、2番目の優秀賞に石原君の作品が選ばれました。柁野さんの作品はポスターとパンフレットの表紙になり、全県に配布されています。また本コンクールで北高の生徒作品は、6年連続最優秀賞・ポスター採用となりました。高校総体で北高生がこのポスターのように躍動感溢れる活躍をし、総合優勝出来るよう頑張ってくださいと思います。

最優秀賞（ポスターに採用）

13R 美術部 柁野和音（とがのわおん）

鉛筆表現の白黒とエアブラシの赤色のみで、選手たちの力強さと躍動感、競技にかける情熱を表現しました。陸上選手の足元から溢れ出るエネルギーや、水飛沫（みずしぶき）、スピード感や広がりを持たせました。テニス選手やボート選手の姿から、試合中の選手たちの勢いのある様子を描きました。



優秀賞（第2位）

17R 美術部 石原湧大（いしはらゆうだい）

この作品を高校総体の迫力や勢いが感じられるような絵にしたいと思いました。そのために、人物やボール、画面を構成する線を中央の光から伸びてくるように配置することで、見る人に選手たちの情熱や躍動感が迫ってくるように仕上げました。また、水の渦巻きやうねり、絵の具の赤や黄色などのしぶきは、水泳競技をイメージするとともに、画面全体に勢いをつけるように配置しました。

